

令和元年度 広島県高等学校教育研究・実践合同発表会  
(2020年1月24日)

## 県立広島大学における 課題探究型地域創生人材の 育成について



大学教育再生加速プログラム

県立広島大学 副学長 / 総合教育センター長 馬本 勉

## 発表の流れ

- 県立広島大学の人材育成
  - これまでの経緯とこれから
- 教育改革と「探究」
  - アクティブ・ラーニングを軸に
- 「探究」をめぐる高大接続の課題



## 育てる学生像（人材育成目標）

主体的に考え、課題解決に向け行動できる実践力、多様性を尊重する国際感覚や豊かなコミュニケーション能力を身に付け、**生涯学び続ける自律的な学修者**として、地域創生に貢献できる「**課題探究型地域創生人材**」を育成する。

## 課題探究型地域創生人材 育成の歩み

- 県立3大学（広島、庄原、三原）の歩み
- 2005 大学統合，4学部へ
- 2006～ **現代GP・教育GPによる教育改善**
- 2014～ **アクティブ・ラーニングを軸とした教育改革**  
(大学教育再生加速プログラム：AP)

## 課題探究型地域創生人材

1. 大学で学んだ様々な知識や技能を活用し、主体的に考え、課題解決に向け行動できる実践力
2. 多様性を尊重する国際感覚や豊かなコミュニケーション能力
3. 生涯学び続ける自律的な学修者として、地域創生に貢献できる力

5

## 現代GP (H.18~20)

現代的教育ニーズ取組支援プログラム

### 学生参加による世界遺産宮島の活性化

～学生が宮島の魅力を再発見し、世界に発信する～

- ➡ 地域と連携した主体的・実践的な学び  
地域が直面する諸課題の解決に貢献  
★人間文化学部・宮島学センター

6

## 現代GP (H.18~20)

現代的教育ニーズ取組支援プログラム

### 経営情報実践的総合キャリア教育の推進

- ➡ 地域企業の実務者、学生の相互交流  
地域でのインターンシップ、業務改善提案  
★経営情報学部

7

## 現代GP (H.19~21)

現代的教育ニーズ取組支援プログラム

### ヘルスサポーターマインドの発達支援

～心・技のバランスのとれた実践的  
保健福祉キャリア教育の推進～

- ➡ 地域と連携したフィールド学修  
心・技のバランスのとれた実践力  
★保健福祉学部

8

県立広島大学

## 教育GP (H.20~22)

質の高い大学教育推進プログラム

学士力向上を図るフィールド科学の創設  
～中山間地域の生物資源の体系的活用による実践的教育～

➡ 中山間地域の自然と暮らしを学ぶ  
地域活性化のためのさまざまな取組  
★生命環境学部・フィールド科学教育研究センター

9

県立広島大学

## AP (H.26~R.1)

大学教育再生加速プログラム

生涯にわたり学び続ける自律的な学修者  
(アクティブ・ラーナー) の育成

- 地域活動を組み込み、教室外で行う「**行動型学修**」
- 知的能動性を揺り動かし、教室内で行う「**参加型学修**」
- これらを組み合わせた「**能動的学修**」を学士課程教育に導入

10

県立広島大学

## アクティブ・ラーニング (AL) の導入と普及

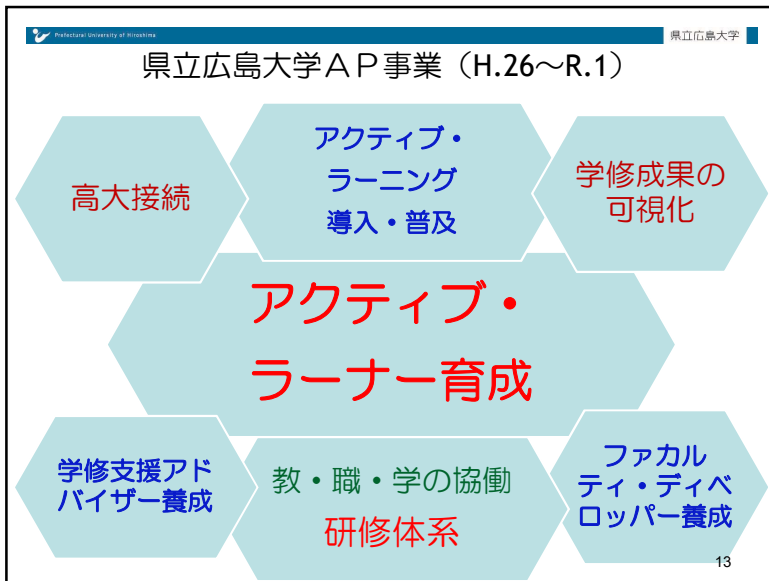
- **Campus Linkage Active Learning (CLAL)**
  - 行動型学修： フィールドワーク、キャンパス交流、ほか
  - 参加型学修： グループワーク、ディスカッション、ほか
- H30年度 1,053科目中 978科目でAL実施

**92.9%** (← 平成26年度 66.9%)

そのうち3分の2 (704科目) は、**300分間** (1コマ90分あたり20分間) 以上実施

11





県立広島大学

## ファカルティ・ディベロッパー

- **FDer (教員)** : 担当授業等においてアクティブ・ラーニングを**実践**し、学科内の他の教員へアクティブ・ラーニングに関する**指導・助言**を行うとともに、本学におけるアクティブ・ラーニングの**普及・浸透**に努める
- 授業ピアレビュー
- 実践紹介ポスター

14

県立広島大学

## 学修支援アドバイザー

- **SA (学生)** : 授業内外において本学学生への学修支援を行う学生であり、**他者の学びを支援**すること等を通じて、**自身が学ぶ喜びを感じ**、生涯学び続ける**アクティブ・ラーナー**を目指す
- ラーニングコモンズ等での学修支援
- 授業ピアレビュー参加
- 教職学ミーティング

44

県立広島大学

## 授業ピアレビュー

令和元年度 後期授業ピアレビュー

令和元年度 後期授業ピアレビュー

教員が授業を公開し、教員・職員が相互に参観しあうことで、授業運営や学生支援等について気付きを促すことをめざし、「後期授業ピアレビュー」を実施します。

【1】実施時期  
通常公開期間: 令和元年 11月1日(金) ~ 12月24日(火)  
【授業一斉参観ウィーク】  
広島キャンパス: 11月25日(月)~11月29日(金)  
庄原キャンパス: 12月 2日(月)~12月 6日(金)  
三原キャンパス: 11月11日(月)~11月15日(金)

【2】公開方法【教員向け】  
公開専用の広島県立本学ポータルサイトにアクセスし、公開予定授業を入力する。  
① 授業公開予定表(Excel Online)上で管理画面にアクセスし、公開予定授業を入力する。  
② 参観授業シート、シラバス等の必要資料を用意し、授業を公開する。  
③ 授業後、参観者シートを提出し、指図に授業運営に関与する授業を登録する。  
※参観者シートは、教員が所属する学修支援推進プログラムの専用ページに掲載されています。

【3】参観方法【教員及び職員向け】  
参観専用の広島県立本学ポータルサイトにアクセスし、参観希望を入力する。  
① 授業を公開し、授業参観シートに学生の学びの痕跡や気付きを記入する。  
② 参観後、授業参観シートを提出し、指図に授業運営に関与する授業を登録する。  
※参観者シートは、教員が所属する学修支援推進プログラムの専用ページに掲載されています。

※その他: 授業参観シート以外で授業を参観する場合は、移動員をAP事務局で負担します。その旨を事務局までご連絡ください。

本学事務局 学修支援推進課 (電話: 104-104 / 伊藤 敏) 県立広島大学  
〒743-0292 広島県広島市佐伯区橘2-1-1  
Eメール: kyo@hirokuni-u.ac.jp

学修支援アドバイザー	氏名	所属	授業公開	参観者数
伊藤 敏	伊藤 敏	学修支援推進課	1	1

学修支援アドバイザー	氏名	所属	授業公開	参観者数
伊藤 敏	伊藤 敏	学修支援推進課	1	1

県立広島大学

# Aler自己評価ルーブリック

自分(わたし)の"大学生活"

【授業・学修生活】主体的な学修態度

まず、既に主体的に参加した授業科目を記入してください。次にその科目について、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」ごとに、1～6の水準のうち、その科目での自分の学修態度に近いところの右下の□にチェックをしてください。

( ) 学年(前期・後期)	記入日: 年 月 日																		
既に主体的に参加した授業科目																			
	科目名(複数可):																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>知識・技能</th> <th>思考力・判断力・表現力</th> <th>主体性・協働性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>           知識を積み重ね、その知識を活用することが得意とし、目標に向かって行動する。            5         </td> <td>           十分に思考し相乗した内容を、授業中に表現する。            5         </td> <td>           グループワーク或単独の作業で、メンバーの意見に配慮した行動をとる。            5         </td> </tr> <tr> <td>           必要な経験について、意欲が手前を押し越す。            4         </td> <td>           授業や経験に基づいた意見が相手の意見を刺激し、ディスカッションになる。            4         </td> <td>           リーダーとしてグループワークの成果に責任をもつ。            4         </td> </tr> <tr> <td>           経験について語り合中で、さらに経験を広げる。            3         </td> <td>           授業や経験に基づいた意見を言う。            3         </td> <td>           必要に応じてリーダー的行動を取ります。            3         </td> </tr> <tr> <td>           授業内にまじった疑問や、コメント、ネットワーキング等で調べ、行動する。            2         </td> <td>           求められれば一言意見を言うが、授業や経験に基づいていないか不明である。            2         </td> <td>           作業でグループをリードする行動をとる。            2         </td> </tr> <tr> <td>           授業に出席しても疑問がない。            1         </td> <td>           求められても、意見をしない。            1         </td> <td>           目標達成や自分の意見をグループに伝えたい。            1         </td> </tr> </tbody> </table>	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働性	知識を積み重ね、その知識を活用することが得意とし、目標に向かって行動する。 5	十分に思考し相乗した内容を、授業中に表現する。 5	グループワーク或単独の作業で、メンバーの意見に配慮した行動をとる。 5	必要な経験について、意欲が手前を押し越す。 4	授業や経験に基づいた意見が相手の意見を刺激し、ディスカッションになる。 4	リーダーとしてグループワークの成果に責任をもつ。 4	経験について語り合中で、さらに経験を広げる。 3	授業や経験に基づいた意見を言う。 3	必要に応じてリーダー的行動を取ります。 3	授業内にまじった疑問や、コメント、ネットワーキング等で調べ、行動する。 2	求められれば一言意見を言うが、授業や経験に基づいていないか不明である。 2	作業でグループをリードする行動をとる。 2	授業に出席しても疑問がない。 1	求められても、意見をしない。 1	目標達成や自分の意見をグループに伝えたい。 1
知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働性																	
知識を積み重ね、その知識を活用することが得意とし、目標に向かって行動する。 5	十分に思考し相乗した内容を、授業中に表現する。 5	グループワーク或単独の作業で、メンバーの意見に配慮した行動をとる。 5																	
必要な経験について、意欲が手前を押し越す。 4	授業や経験に基づいた意見が相手の意見を刺激し、ディスカッションになる。 4	リーダーとしてグループワークの成果に責任をもつ。 4																	
経験について語り合中で、さらに経験を広げる。 3	授業や経験に基づいた意見を言う。 3	必要に応じてリーダー的行動を取ります。 3																	
授業内にまじった疑問や、コメント、ネットワーキング等で調べ、行動する。 2	求められれば一言意見を言うが、授業や経験に基づいていないか不明である。 2	作業でグループをリードする行動をとる。 2																	
授業に出席しても疑問がない。 1	求められても、意見をしない。 1	目標達成や自分の意見をグループに伝えたい。 1																	
【執筆コメント】																			

17

県立広島大学

# Aler自己評価ルーブリック

☆広島キャンパス2年生 (回収率68.5%, 64.7%)

レベル	知識・技能(前期)	知識・技能(後期)
1	~1%	~2%
2	~25%	~15%
3	~15%	~10%
4	~25%	~30%
5	~25%	~35%
6	~10%	~10%

18

県立広島大学

# Aler自己評価ルーブリック

☆広島キャンパス2年生 (回収率68.5%, 64.7%)

レベル	思考力・判断力・表現力(前期)	思考力・判断力・表現力(後期)
1	~1%	~2%
2	~15%	~12%
3	~12%	~8%
4	~42%	~48%
5	~18%	~20%
6	~12%	~15%

19

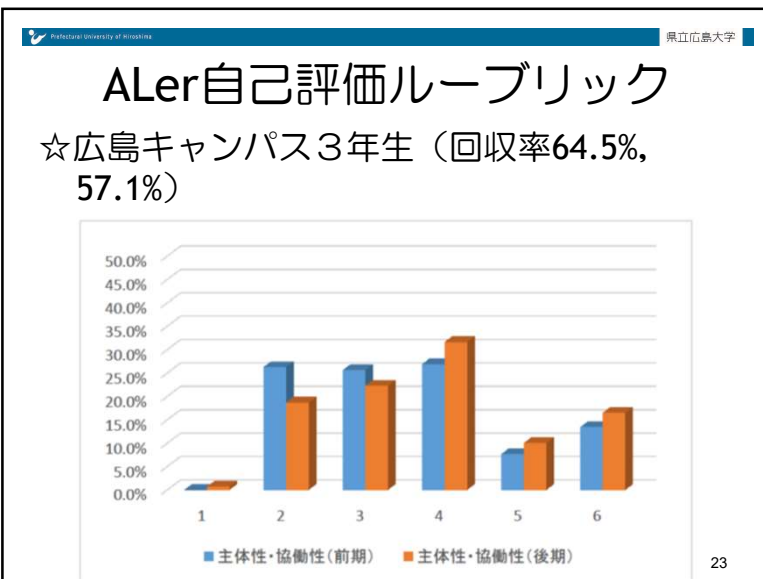
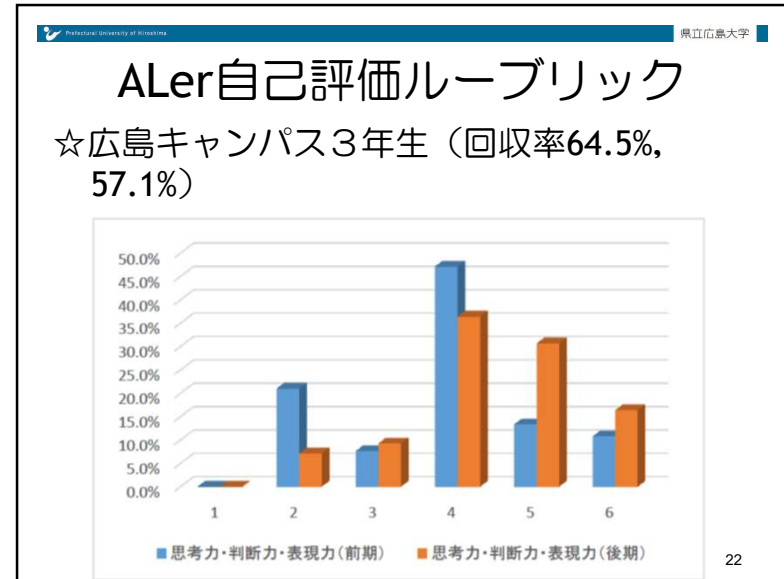
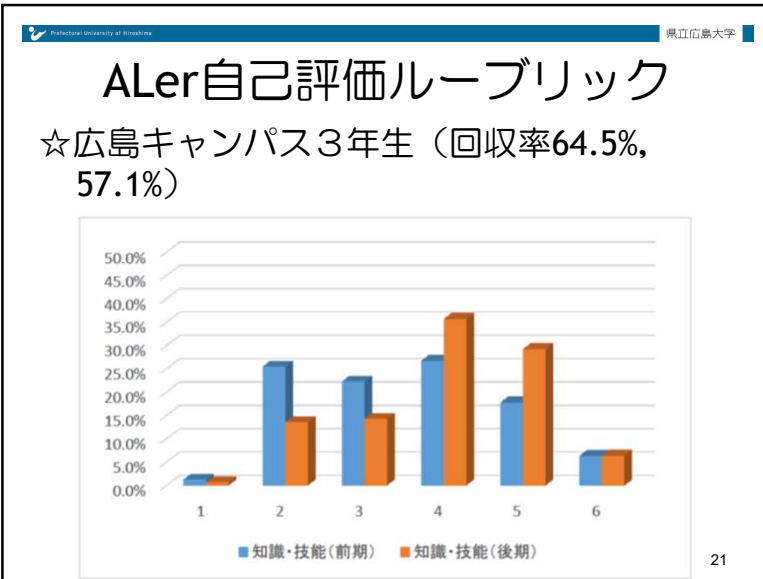
県立広島大学

# Aler自己評価ルーブリック

☆広島キャンパス2年生 (回収率68.5%, 64.7%)

レベル	主体性・協働性(前期)	主体性・協働性(後期)
1	~1%	~2%
2	~25%	~18%
3	~32%	~25%
4	~25%	~32%
5	~8%	~10%
6	~12%	~20%

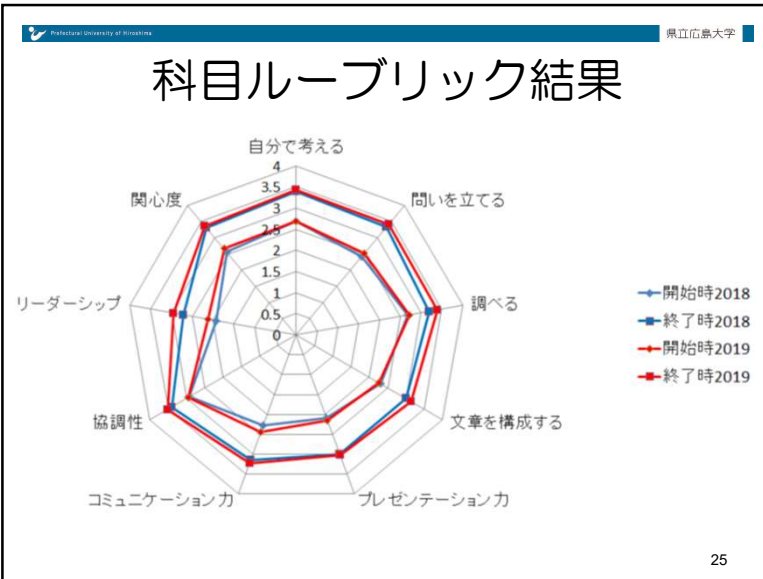
20



県立広島大学

## 地域情報発信論 科目ルーブリック（自己評価）

自分で考える	授業内容や関連する新たな内容に対して、自分で考え、理解を深めることができる
問題を発見する（問い）を立てる	新たな課題を発見することができる。あるいは、どんなことを掘り下げればよいかという問いを設定し、その解決をはかることができる
調べる	必要な情報を適切な方法で収集し、活用しやすい内容に整理できる
文章を構成する	自分の考えを正確にわかりやすく、そして説得力ある形で文章にすることができる
プレゼンテーション	自分の考えを正確にわかりやすく説明でき、質問や批判に適切に対応できる
コミュニケーション	他の人の意見を聞き、その内容を理解した上で、積極的に自分の意見を述べることができる
協調性	他の人の意見を聞き、その上で、ともに問題について考えることができる。また、グループの他の人と協働して作業をすることができる
リーダーシップ	グループ内の異なる主張や対立を把握した上で、自ら率先してメンバーに問いかけ、グループ内の意見をとりまとめることができる。また、グループメンバーの積極的な参加を促すような発言や行動ができる
関心度	【テーマ：まちづくり再考】について、関心があり、テーマについて更に深く掘り下げたいと思っている




- 県立広島大学
- ## 私の「探究」
- 「もっと面白い授業を」 → 「問い」の重要性
- 英語 I・II・III・IV
  - 地域情報発信論 → **ポスター発表**
  - 宮島観光学入門（英語） → **ポスター発表**
  - 英語科教育法 I・II
  - 教養ゼミナール「英語で伝える広島」
  - 地域の理解
- 26



Prefectural University of Hiroshima 県立広島大学

## active learning / e-learning



29

Prefectural University of Hiroshima 県立広島大学

## まとめと課題

- 「探究心」を持ったアクティブ・ラーナーを育成できているか
  - 育成を支える仕組み作り
  - 育成の度合いをはかる尺度
  - 形? 量? 質?
- 育成のために、どう接続していくか
  - 高大接続, 社会との接続
  - 教職員の研修, 学生との協働

30

Prefectural University of Hiroshima 県立広島大学

## アクティブ・ラーナー育成のための教職員研修体

県立広島大学アクティブ・ラーナー育成のための教職員研修体系

全学で取り組む自律的なアクティブ・ラーナー  
「課題探究型地域創生人材の育成」

研修種別	基本研修		選修研修		自主研修	
	年度	種別	年度	種別	年度	種別
1年次	1	基礎的・応用的なアクティブ・ラーナーの育成に関する基礎知識・技能の習得				
	2	基礎的・応用的なアクティブ・ラーナーの育成に関する基礎知識・技能の習得				
	3	基礎的・応用的なアクティブ・ラーナーの育成に関する基礎知識・技能の習得				
2年次	1	基礎的・応用的なアクティブ・ラーナーの育成に関する基礎知識・技能の習得				
	2	基礎的・応用的なアクティブ・ラーナーの育成に関する基礎知識・技能の習得				
	3	基礎的・応用的なアクティブ・ラーナーの育成に関する基礎知識・技能の習得				
3年次	1	基礎的・応用的なアクティブ・ラーナーの育成に関する基礎知識・技能の習得				
	2	基礎的・応用的なアクティブ・ラーナーの育成に関する基礎知識・技能の習得				
	3	基礎的・応用的なアクティブ・ラーナーの育成に関する基礎知識・技能の習得				
4年次	1	基礎的・応用的なアクティブ・ラーナーの育成に関する基礎知識・技能の習得				
	2	基礎的・応用的なアクティブ・ラーナーの育成に関する基礎知識・技能の習得				
	3	基礎的・応用的なアクティブ・ラーナーの育成に関する基礎知識・技能の習得				

「アクティブ・ラーナー」育成のための県立広島大学の教職員に求められる資質・能力について」

31

Prefectural University of Hiroshima 県立広島大学

## ありがとうございました



32